

① クリスマス・シリーズ - イザヤ書

イントロダクション | 大きな光：平和の君

今日の聖書は、愛に満ちた完全な王がやって来て救いをもたらすという希望に満ちたメッセージです。第1に、暗やみが覆う私たちの人生や苦しみが絶えない社会にも、大きな希望の光が輝いています。第2に、神が救いをもたらし、私たちに喜びと祝福を与えてくださいます。救いと喜びは恵みの神によってもたらされます。3番目に、私たちの変わることのない希望と救いは、ひとりのみどりごにかかっています。「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれるイエス・キリストにより頼みましょう。

聖書 | イザヤ書 9章 1~7 節

9:1 しかし、苦しみのあった所に、やみがなくなる。先にはゼブルンの地とナフタリの地は、はずかしめを受けたが、後には海沿いの道、ヨルダン川のかなた、異邦人のガリラヤは光栄を受けた。2 やみの中を歩んでいた民は、大きな光を見た。死の陰の地に住んでいた者たちの上に光が照った。3 あなたはその国民をふやし、その喜びを増し加えられた。彼らは刈り入れ時に喜ぶように、分捕り物を分けるときに楽しむように、あなたの御前で喜んだ。4 あなたが彼の重荷のくびきと、肩のむち、彼をしいたげる者の杖を、ミデヤンの日になされたように粉々に砕かれたからだ。5 戦場ではいたすすべてのくつ、血にまみれた着物は、焼かれて、火のえじきとなる。6 ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。7 その主権は増し加わり、その平和は限りなく、ダビデの王座に着いて、その王国を治め、さばきと正義によってこれを堅く立て、これをささえる。今より、とこしえまで。万軍の主の熱心がこれを成し遂げる。

考えましょう |

- 1: (1-2 節) 預言者イザヤは苦しみと希望を対照的に描いています。どのように言われ、どんなことを強調していますか？紀元前 8 世紀にアッシリア帝国は北王国イスラエルを侵略して人々を捕囚として連れ去りました。
- 2: (2 節) 苦しみと闇の中にいる人々は、なぜ希望の光を見出すことができるのでしょうか？あなたは苦しみの中でどのようにして希望の光を見出しますか。(参考 創世記 1:1-3)
- 3: (3-5 節) 神は失望するような状況の中でどんなことを約束していますか？それはイエスが十字架の苦しみと死によって救いを成し遂げ、よみがえられて今も生きて栄光を受けたことを指し示しています。わたしたちにはどんな励みがありますか？
- 4: 4 節で預言者イザヤは 2 つの歴史的な救いの出来事を思い起こさせています。モーセに導かれたイスラエルがエジプトの苦しみの中から救い出された出エジプトの出来事と、何万人ものミデヤン人の大軍によって侵略されたイスラエルが、ギデオンに導かれてたった 300 人の弱小軍によって勝利したことです。ここから神はどのように救いを行なって、私たちが喜びに満たしてくれると言えますか？(参考 イザヤ 9:7)
- 5: (6-7 節) イエス・キリストのことはどのように預言されていますか？イエスの性質についてここから分かることを話し合しましょう。(参考 マタイ 4:14-17)
- 6: 今日の聖書は赤ん坊として生まれる王である救いの神が、すばらしい神の国をもたらすことを約束しています。あなたが今苦しんだり、失望したりしていることがありますか。差支えない範囲で分かち合い、お互いのために祈りましょう。

読みましょう |

創世記 1 章 1-3 節

1:1 初めに、神が天と地を創造した。2 地は茫漠として何もなかった。やみが大水の上であり、神の霊が水の上を動いていた。3 神は仰せられた。「光があれ。」すると光があった。

マタイ福音書 4 章 14-17 節

4:14 これは、預言者イザヤを通して言われた事が、成就するためであった。すなわち、15 「ゼブルンの地とナフタリの地、湖に向かう道、ヨルダンの向こう岸、異邦人のガリラヤ。16 暗やみの中にすわっていた民は偉大な光を見、死の地と死の陰にすわっていた人々に、光が上った。」17 この時から、イエスは宣教を開始して、言われた。「悔い改めなさい。天の御国が近づいたから。」

祈りましょう |

- ・「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれるイエスが、どのように喜びをもたらしてくれるのかを思いめぐらしながら主のみ名を賛美しましょう。やみや苦しみが覆うところでも、イエスによれば大きな希望の光がリアルに輝いていることを信じて、救いの神をほめたたえましょう。
- ・あなたの心にある悩みや不安を正直に神に告白して祈りましょう。イスラエルが神から離れたように、あなたにキリスト以外のものにより頼む過ちがあれば悔い改めましょう。キリストがどのように苦しみと死を通して救いを成し遂げ、復活して栄光を受けたのかを考えながら、苦しみの後に来る喜びに期待しましょう。

今週～来週のイベント

グレースシティ・ゴスペル (30)、洗礼準備会 (12/1)、ランチタイムミーティング (2 霞が関、3 大手町)、お弁当プロジェクト (5)

礼拝 Worship & Fellowship (6@銀座フェニックスホール)、コミグル・リーダー会 (7)、ランチタイムミーティング (9 丸の内、10 大手町)、クリスマス・ゴスペルコンサート (12)

礼拝 Worship & Fellowship (13@KDDI ホール)